

関係者各位

プランクトン検鏡結果のお知らせ

本日午後、浦ノ内湾において養殖漁業者から福良付近で赤潮と思われる水塊があったとの連絡があり、プランクトン調査を行いました。調査時には赤潮を確認することができませんでしたが、2地点で採水と検鏡を行いましたので、その結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害なカレニア・ミキモイが最高で7cells/mL、ケラチウム属が最高で11cells/mL確認されました。赤潮が発生している可能性がありますので、十分注意してください。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン(cells/mL)

調査地点	水深	水温(°C)	カレニア・ミキモイ	ケラチウム属
福浦	0m	22.2	3	6
	2m	22.1	2	5
	5m	20.6	7	10
光松	0m	22.4	4	1
	2m	22.1	5	1
	5m	20.5	4	11

漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモイ:数百～数千cells/mL (魚類等のへい死)
- ・ケラチウム属:100～cells/mL (餌食いの悪化)

